

# 平成29年度予算見積調書

課室名: エコタウン環境課

担当名: エコタウン担当

内線: 3186

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B24	展開エコタウン推進事業費		一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	エコタウンプロジェクト推進費	
事業期間	平成27年度～平成29年度	根拠法令			挑戦項目	10 新たなエネルギー社会の構築		
					分野施策	051142 環境に優しいエネルギーの普及拡大		
<b>1 事業の概要</b> エコタウンプロジェクトのモデル市である所沢市、草加市においてこれまでの既存住宅のスマートハウス化を推進する。  (1) 展開エコタウン推進事業費 121,079千円			<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 展開エコタウン2市(所沢市、草加市)の「重点実施街区」において既存住宅のスマートハウス化を進める。 ア 「重点実施街区」スマートハウス化補助 50,000千円 太陽光発電の設置や省エネリフォーム等により、住宅の創エネ・省エネに取り組む住民に対して補助を行う。 イ 地域の特性を生かした市町村の取組支援 60,000千円 展開エコタウン市が取り組む創エネ・省エネ・蓄エネ等に関する取組に対して補助を実施する。 (ア) スマート防災松が丘モデル構築のため所沢市への補助を実施する。 (イ) 遮熱性舗装による自転車レーンの整備や駅前ロータリーのエコ化等に対し草加市への補助を実施する。 ウ 普及啓発経費、事務費(旅費等) 11,079千円 重点実施街区における取組拡大のため、住民協働PRイベントの実施、企業との連携のための調整などを行う。  (2) 事業計画 平成27年度 展開エコタウン・新「重点実施街区」選定、スマートハウス化促進 平成28年度 スマートハウス化促進 平成29年度 スマートハウス化促進、展開エコタウン成果検証  (3) 事業効果 ・ 創エネ・省エネ対策の促進により既成市街地における使用エネルギーを削減  (4) 県民・民間活力・職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・ 展開エコタウン市との緊密な連携により事業推進を図る。 ・ 自治会などと連携し、住民のニーズをもとにした事業スキームとすることによりムーブメントを醸成する。 ・ 技術・ノウハウを持った民間事業者の主体的な参画により、プロジェクトの推進を加速させる。					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> ア (県1/10) 住民9/10 イ (県1/2) 市町村1/2 ウ (県10/10)								
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし								
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×4人=38,000千円								
<b>予算額</b>			<b>財源内訳</b>				一般財源	前年との対比
決定額	121,079						121,079	△69,032
前年額	190,111						190,111	